ゆずり葉

鴨居地区社会福祉協議会　2011 年 6 月 25 日発行　第 40 号　発行責任者　岡本　幸美

平成二十三年度 鴨居地区社会福祉協議会総会

平成二十三年五月二十八日（土）
鴨居中央会館にて開催

二十三年度総会を五月二十八日、地域の皆様の温かい気持ちに支えられて無事終えることができました。

会の運営は、年末たすけあい募金、赤い羽根募金、寄付による善意のお金によって支えられ成り立っております。

地域の事業を担うボランティアさんによるいくつかの事業が計画・承認されました。今年度の事業を紙面にて案内しております。「行ってみようかしら」「私にも出来るかしら」と思われるものがあったらチャンスです。是非、のぞいてみて下さい。

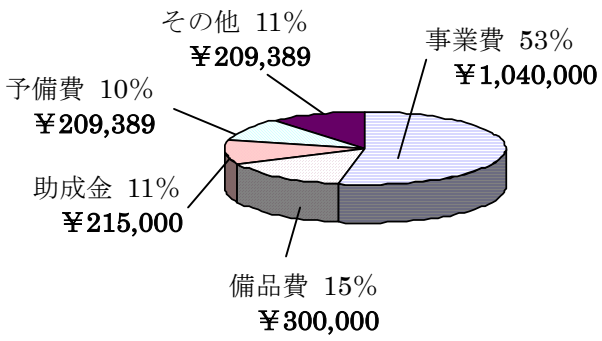
私は、いろいろな時、地域の人々に支えられている事を感じます。情報を下さる方、協力、協働して下さる方、人と人とのつながりをいただきながら、二十三年度を進めて参りたいと思います。また、今年度は「みどりのわ・ささえ愛プラン」第二期地区別計画の推進期間です。課題解決に向け、地域住民、事業者、行政が協働で取り組み意見交換が出来ればと思っています。

最後に、昨年度末に「鴨居の便利帳」を発行いたしました。身近に置いて有効にお使い下さることを願っております。

二十三年度地区社協予算

今年も地域の皆様のお役に立てるよう、予算を有効に活用し、様々な事業に取り組んで行きたいと思います。

鴨居地区社協支出内訳



鴨居地区社会福祉協議会平成二十三年度の新役員をご紹介します。

書記　杉浦　真由美
理事　鈴木　道子
理事　中野　玲子

平成二十二年度まで鴨居地区社会福祉協議会の役員としてご活躍いただきました。ありがとうございました。

書記　東田　洋子
理事　相田　智子

配食サービス

鴨居地区では、在宅で援護を必要とされる高齢者や障がいのある方で、食事作りに苦労されておられる方に配食サービスを行っております。

毎週土曜日、昼食のお弁当をスタッフがお届けし、会員さんと顔を合わせて、安否の確認も致します。日常生活でお困りの事をお聞きしたり、趣味や昔話等で楽しい一時を過ごすこともあります。

夏休みには、鴨居中学校、東鴨居中学校の生徒さん達にも参加して頂いて、スタッフと一緒に歩きます。お年寄りの方達とのふれあいやボランティアが大変良い体験になったとの喜びの声は、嬉しい事です。

お弁当を通して多くの人達との関わりが生まれて、同じ地域に住む隣人としての助けあいの想いが深まればと願います。「安心して住み続けたい鴨居を」と活動して参ります。詳しくは民生児童委員にお問い合わせください。

れんげの会

リハビリを主として約二十年前から、区役所の担当者を中心に始められた会で、場所も東幼稚園の園舎をお借りしてのスタートと覚えております。当初は介護保険制度もない時でしたので、多くの参加者がありました。

リハビリ体操の様子

最近はリハビリを中心とした体操、ボッチャ、外出等を取り入れた計画です。月一回、第二水曜日の午後、場所は鴨居地域ケアプラザで、設備などが充実しております。送迎は森所長の協力をいただいております。

高齢者、障害者にやさしいプログラムです。参加希望の方は、お近くの民生委員、鴨居地域ケアプラザにおたずね下さい。お待ちしています。

鴨居会館・鴨居ケアプラ 食事会

現在、鴨居会館と鴨居地域ケアプラザの二箇所で、それぞれ年六回お食事会を開催しています。

毎回、限られた予算の中ではありますが、出来るだけ季節の食材を用いて、手作りのお料理をと、工夫しています。

食後は、地域の方々のご協力によるアトラクションを楽しんで頂きます。手品、楽器の演奏、踊り、詩吟等々です。

保健師さん（年二回）の血圧測定・健康のお話も聞けます。いつもは、お一人でお過しの方、お友達を作りに来ませんか。七十歳以上の方であればご夫婦での参加も出来ます。食事会に参加ご希望の方、また、「特技を披露したいな」と思っておられる方々、「料理を習ってみたいわ」という方々、一度、お近くの民生委員さんにご相談下さい。

手作りを楽しむ会

手作りを楽しむ会では、小さなお子さんから小学生までを対象に、おやつの会と折り紙教室を開いています。

折り紙教室は鴨居小の図書室をお借りして、月に一回の割合で活動しています。一月は干支、二月は節分、三月はおひな様など季節の行事にちなんだ折り紙を折っています。低学年のお子さんも最後まで頑張って作品を仕上げます。これからも一枚の紙から無限に広がる折り紙の面白さを一緒に楽しみたいと思っています。

父の日のバラとネクタイのギフトボックス

各種団体活動の紹介

鴨居地区青少年指導員 連絡会

子どもレクリエーション大会

六月五日の日曜日、鴨居小学校を会場として第十八回目の「子どもレクリエーション大会」を開催することができました。

さて、当日は、早くも『梅雨入り』が報じられる微妙な天気で、出足が心配されましたが、朝一番の「徒競走」が始まる頃には大勢の子どもたち、しかもいつも以上に親子で来られる方が多く、うれしい半面、景品足りるかな?と心配するほどの人出で賑やかな一日となりました。

パンくい競争、綱引き、大玉送り…など、東鴨居中学校の放送委員の絶妙なアナウンスと同校ボランティアの競技進行係りが大活躍するなか、曇天をものともせずに最後まで無事に競技を終了することができました。

大会終了後は、恒例となった『おやじの会による手作りのトン汁』に「美味しいね！！」と大勢の方が集まり約五百食を完食しました。

世代の違う方が、笑顔で一日を共有できる地域の皆様の「楽しみ」となる行事であるよう青少年指導員一同これからも頑張って行きたいと思います。

最後に、御支援を頂きました「鴨居連合自治会」「鴨居地区社会福祉協議会」の皆様に御礼申し上げます。

鴨居地区保健活動 推進員会

町ぐるみ健康づくり教室は七年目になりました。

体力測定をスタートに《今の体力を維持しましょう》を目標にしています。去年は参加された方からの喜びの声があり、とっても感激しています。

今年度は、四月骨盤体操、五月食用油って、六月膝痛の原因と治療、七月健康にいいワイン講座、九月健康ウォーク、十月体力測定、十一月呼吸法（コーラス）、一月ヨガ、二月体操、三月お花見ウォーク、四月脳トレ（折り紙、兜）。新しいこと、毎年恒例になっていることを取り混ぜています。ぜひ覗きに来て下さい。

私にとって健康づくり教室は、ステキな方に出会ってドキドキする元気のもとです。

鴨居病院　荒井副院長のお話

編集後記

今年度も地域福祉活動の担い手として頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。